

新しい庁舎等の建設に向けて

▶ 鞍手町庁舎等建設検討委員会が始動

現在の役場庁舎の一部は、建築後 60 年が経過し、耐震化もされておらず、昨年 4 月の熊本地震のような大規模な地震が発生した場合には崩壊の危険性があるため、災害時に防災拠点としての役割を果たすことができません。町民の皆さんに安全・安心な行政サービスを提供し続けるためには、建替えが必要であり、今回、その指針となる基本的な考え方を整理するため、鞍手町庁舎等建設検討委員会が設置されました。

5 月 28 日に第 1 回、6 月 8 日には第 2 回の検討委員会が開催され、候補地などの具体的な検討が行われました。

詳しい審議の内容は、随時、ホームページや広報でお知らせしていきます。



閉山からおよそ 50 年…

▶ 歴史民俗博物館で炭坑勉強会

5 月 27 日、歴史民俗博物館で「炭坑の語り部 栗田徳さんくしだ ぬきによる炭坑勉強会」がありました。この勉強会は、炭坑のことをたくさんの人に深く知ってもらいたいという元炭鉱労働者の栗田さんの熱い想いから始まったもの。当日は、自作の模型での説明や、石炭資料展示場内での解説、石炭燃焼実験など盛りだくさんの内容で、参加者からは「鞍手にあった炭坑ですが、内部の様子など知らないことばかりで勉強になりました」などの声が聞かれました。

博物館からのお知らせ

次回開催は、
7/29 (土)
13:30 ~ です。
学習会を通して、鞍手の昔の姿を見てみませんか。



犯罪から身を守る力

▶ 西川小学校で防犯スポーツ教室

「逃げる！」ランドセルを脱ぎ捨てながら全力で逃げる児童たち。6 月 9 日、西川小学校で全校児童を対象とした防犯スポーツ教室がありました。講師を務めたのは安全安心まちづくり研究会理事長の坂本一成さんさかもと いっせい。1 対 1 で相手のしっぽを取り合う「しっぽ取りゲーム」や本気で追ってくる大人たちから逃げる「ランドセル鬼ごっこ」などスポーツ要素を取り入れたプログラムで、児童たちが楽しみながら「素早く逃げる・大きな声を出す・犯罪者に対して優位なポジションを取る」ことを身に付けられるように指導されていました。



おおばめいな
大庭芽奈ちゃん
平成 28 年 7 月 9 日生まれ

めいちゃん 1 歳のお誕生日おめでとう！満面の笑みで笑いながら近づいてくる姿に毎日癒やされてるよ♡イタズラも大好きで元気いっぱいなめいちゃん!! これからも健やかに成長してね♡(父 奨悟さん、母 麻希さん・弥生)



おおばしょうま
大庭翔海くん
平成 26 年 7 月 12 日生まれ

しょーまくん 3 歳のお誕生日おめでとう!! お兄ちゃんになって我慢することや優しくすることたくさん学んだね♪これからも飛びきり変わらない笑顔でたくさん元気に成長してね♡(父 奨悟さん、母 麻希さん・弥生)



おくだいらはると
奥平悠斗くん
平成 28 年 7 月 27 日生まれ

はるちゃん、1 歳のお誕生日おめでとう!! お兄ちゃんが大好きで、いつもニコニコ笑顔でお兄ちゃんを追いかけてるはるちゃん☆ これからもお兄ちゃんと仲良くねっ♡(父 寿法さん、母 ひろみさん・中山)

お待ちしております

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満 3 歳までのちびっ子を募集しています。8 月生まれは、7 月 11 日 (火) までに、役場政策推進課 (☎42 局 2111 番、メール: jouchou@town.kurate.lg.jp) へお申し込みください。



「ありがとう」と笑顔で語ろう人権問題

▶中央公民館で人権教育学級開講



地域・学校・行政が一体となって、あらゆる人権課題に取り組むための学習の機会として、町教育委員会が毎年行っている人権教育学級。今年も全4回（6月6日、13日、20日、27日）の講演会が中央公民館で行われました。

第1回の講師はNPO法人はあとスペース代表の山本美也子さん。車いすマラソンのアスリートとして世界で活躍する夫・山本浩之さんを支えながら、障がい者も健常者も一緒に楽しく生活できる思いやりスペース作りを目指して活動されています。また、2011年2月に飲酒運転事故により長男・寛大さんとその友だちの命を奪われ、その直後から飲酒運転撲滅活動にも精力的に取り組まれています。講演会では、車いす優先駐車場利用のマナーを例にあげ、マナーを守ってくれない人に初めは怒りをぶつけていたが、それでは状況が変わらないこと、どんな些細なことにも「ありがとう」を言えるようになってから、皆が気持ちよく助けてくれるようになって

たことを話されていました。また、亡くなった寛大さんの帰りを待ち続ける愛犬“こゆきさん”の寂しげな姿を映したテレビCMが放映され、会場のあちこちでハンカチで目頭を押さえる参加者の姿が見られました。講演会の最後には、参加者全員による「飲酒運転ゼロ」宣言が行われました。

第2回の講師は人権落語家の粗忽家勘心さん。現代でいう知的障害や多動症をもつ登場人物らが、江戸の町でかわいがられながら人々にお世話してもらっている様子が描かれた落語を披露し、「狂言や能、歌舞伎などには障がい者は出てこない。落語には社会的弱者の居場所がある」と話されていました。参加者たちは落語の世界に引き込まれ、大笑いしながらも、社会のあり方を考えさせられる有意義な時間となったようです。



人権活動の功績を表彰

▶菊地愛子さんに福岡法務局長から感謝状

町の人権擁護委員の菊地愛子さん（弥生・68歳）に福岡法務局長から感謝状が授与されました。人権擁護委員は、地域の住民で人格や見識が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある人を町長が推薦し、法務大臣から委嘱されるものです。菊地さんは平成23年に委嘱されてから今日まで、町民の基本的な人権が侵されることのないよう監視するとともに常に自由人権尊重思想の普及高揚に努めることを使命として、地域に密着した様々な活動を精力的に行ったことに加え、所属する直方人権委員協議会の運営を支える事務局員として企画・運営に多大なる貢献をしたことが評価され、今回の受賞の運びとなりました。

なお、菊地さんは平成29年7月1日に法務大臣より人権擁護委員を再委嘱されており、平成32年6月30日までの3年間、引き続き町の人権擁護委員として活動されます。

仏教から男女共同参画を学ぶ

▶総合福祉センターで男女共同参画ネット講演会

5月27日、総合福祉センターで男女共同参画ネット講演会がありました。講演会の講師は小牧にある種善寺住職の西徹空さん。「考えること」をテーマに「計算する思惟*」や「深く考える思惟」など仏教の教えに基づいた言葉の意味をホワイトボードに書きながら、考えることの意味について丁寧に説明されていました。

仏教の教えから男女共同参画について学べることはたくさんあるようです。（※思惟とは、仏教用語で対象を心に浮かべてよく考えることなどを意味する言葉です）



すくすく日記

7月生まれ

Happy birthday to you.



ふじわらひなの
藤原妃夏乃ちゃん

平成27年7月2日生まれ

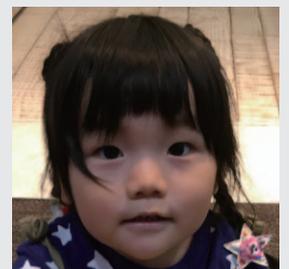
今年は保育園にも行きだし、たくさん言葉を覚えてきて毎日おしゃべりしてくれる妃夏乃ちゃん。もう少しでお姉ちゃんになるね！これからも笑顔で周りをハッピーにしてください！2歳の誕生日おめでとう！！（父 潤太郎さん、母 恵里香さん・小牧）



ふくやまわく
福山和玖くん

平成28年7月3日生まれ

1歳のお誕生日おめでとう！！最近、イタズラが大好き！そしてイタズラをしている時の和玖くんの笑顔が、みんな大好き！これからも、たくましく元気いっぱいになってね！！（父 竜児さん、母 裕美さん・永谷）



いわたももか
岩田萌々香ちゃん

平成27年7月7日生まれ

2歳のお誕生日おめでとう。最近おしゃべりも上手になってきて、真似っこも上手やね。これからも元気にすくすく育ててね♡（母 千鶴さん・古門）